（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　菜の花苑

目標達成計画書

作 成 日: 平成 30 年 3 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化して、内容もホームの報告や質問に対する答弁が中心になっている。参加委員を増員し、会議が充実した内容になるように議題や内容を検討し、参加委員が参加したくなる運営推進会議を目指していく。	複数の民生委員や地域で活動している有識者、知見者等に参加を要請し、意見や要望、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組み、ホームの発展だけではなく、地域貢献に繋がる会議を目指していく。また、年1回でも家族が参加しやすい日時を設定し、家族の参加を要請していく。	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み	ベテラン職員と新人職員の介護技術に差があるので、内部での勉強会や外部研修を受講する事で、職員の介護知識や技術の向上に取り組み、職員の意欲や意識の高揚を目指していく。	職員の経験や習熟度に合わせて、職員を外部研修に派遣し、知識や技術の向上に取り組み、職員一人ひとりの意識の高揚を図り、職員が意欲的に働ける職場を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。